

「組合員への『情報提供強化』へ」 組合情報誌「組合だより」を発行！

ACTIVE KUMIAI



「組合だより」編集会議

山梨飲食業協同組合（清水勝一理事長）は本年9月、組合情報紙である「組合だより【第1号】」を発行した。これは、組合創立10周年を節目に、組合事業の活発な利用促進、組合活動の情報提供等を行うことにより、組合員である飲食店の更なる活性化を図ることを目的としている。発行に際しては役員を中心に記事を作成、全て手作りによる情報紙を完成させた。

「組合だより」では、組合で行っている各種事業の紹介、組合活動の実施状況・計画等を掲載している。各種事業においては、組合が行っている共同回転事業を紹介している。組合の協力業者の協力により提供されている特別価格の食材等の紹介を行い、少しでも組合員の経営を助ける情報を提供している。その他、お得情報も掲載しており、今回は「ソーラー発電設置のメリット」等の情報を掲載している。

「組合だより」は年2回のペースで発行していく予定である。また、組合の協力業者等にも「組合だより」を活用してもらえよう積極的に呼びかけを行い、組合員に少しでも多くの有益な情報を提供していく予定である。

清水理事長は「世間では景気が回復傾向にあるといわれているが、飲食店はまだまだ厳しい状況が続いている。こうした中、組合ができることは『有益な情報』を少しでも組合員に発信していく、組合員の経営を助けていくことだと思ふ。この『組合だより』が、飲食店が欲しい情報、役に立つ情報に溢れるよう今後も努力していく。」と述べている。



組合だより【第1号】